

# 平成27年度第2回緑区区民対話会 議事要旨

## <テーマ 「安全・安心なまちづくりについて」>

### 1 防災・防犯に係る施策について

- 防犯ウォーキングが傷害保険の対象外になったこともあり、登録件数が少なくなっているとの事ですが、それは話を別にして、防犯の帽子をかぶって地域で散歩やジョギングをして広報活動をするといった、もう少し柔らかい感覚でPRしていけば良いと思う。

#### <区役所の発言>

行政でも、女性の方が気軽に持ち歩けるエコバッグ型の防犯グッズを試作品として作成しました。使ってみて何かご意見があれば聞かせてください。ご意見をふまえて改良していきたいと思えます。

- うちの自治会は大網街道の近くにあるのですが、そこを車の抜け道にされて登校時の子ども達が非常に怖い思いをしている。スピードも結構出ているがそういった規制の看板も特にない。どこに相談したら良いのか分からない。また自転車盗難のチェーンロックを配布してもらえると聞いたが、それは有料なのか。

#### <区役所の発言>

チェーンロックは無料で配布しています。また、交通規制の看板については警察が担当になるので、場所などを含めて協議してください。その際には近隣の方々の同意等も必要になるかと思えます。

- 大網街道沿いのスーパー等を利用する際に、歩道に段差が多くて車椅子利用者などは非常に苦労している。

#### <区役所の発言>

基本的には土木事務所が所管となりますが、ご相談はくらし安心室でも受けまます。具体的な場所などによっては所管も変わってくると思えます。

- 防犯パトロールや防災関連のイベント等の自治会の活動において参加者が減ってきている。相手によって日にちや役割の調整等もしているのだが、若い世代

は特に仕事や子育てで忙しくてなかなか参加できない様子。そういった世帯に対して、地域活動への参加を促すようなマニュアルや資料があればいただきたい。それを基に周知したいと思う。

また別の話だが、カーブミラーの設置は依頼すれば対応してもらえるのか。以前カーブミラーの設置について相談した時は路面表示を勧められたことがあるのだが、注意喚起に有効なのはカーブミラーだと考えている。

#### <区役所の発言>

カーブミラーは土木事務所に相談していただければと思います。またご家庭でも使える地域防犯・防災のマニュアル等の資料については、おっしゃるとおり若い世代に関心を持ってもらう為にも必要だと思いますので検討していきます。

- 当自治会は結成したばかりで今後自主防災組織を作っていく必要があると考えているが、資機材の購入における補助金の申請や組織の結成に係る手続き等について具体的に教えてほしい。

#### <区役所の発言>

担当職員より後ほど説明させていただきます。

## 2 見守り活動に係る施策について

- 見守り活動をしていくなかで経験上思うことですが、女性の高齢者宅を訪問した際に、化粧などをしないで応対する事を躊躇する人が中にはいる。そういった時は無理に対面せずに、インターホン越しに声掛けをするだけでも良いと思う。また、活動はいきなり何百世帯とかを対象にするのではなく、小さなブロックから始めていくのが良いと思う。もちろんその地域の自治会の役員の方々のご理解とご協力が必要になってくるので、きちんと話を通していければ良いかと思う。本当は蛍光灯の交換、ごみ出し等色々支援したいこともあるのですが、ボランティアでやっている事なので限界がある。声かけをして安否確認、相談事を聞くなど、話し相手になる事が重要だと思う。
- 一戸建てとマンション・団地等でそれぞれに適した見守り活動をしていく必要があると思う。千葉県でも住民同士が声をかけあう「生涯活躍のまち」というシステムづくりをしている市町村があるという。その地域によってそれぞれ違いがあるので、考えて活動する事が必要だと思う。我々の自治会でも亡くなってから2か月気づかれなかったというケースがあった事もあり、そういった事を防ぐため

にも地域の実情に適した活動をしていきたい。

<区役所の発言>

千葉市でもそういった孤独死が実際に起きており、未然に防ぐためにも様々な制度を作っているところです。ご意見のあったとおり、これからは地域の実情に合った対応も必要になってくることもあり、社会福祉協議会内の地域活動コーディネーターが地域の実情を調査しております。また、今後こういった見守り活動に興味があるのだが、どのようにしたら良いか分からないという場合、社会福祉協議会にご相談いただければと思います。

- 説明のあった緊急通報システムは非常に良い制度だと思うので、自治会内でも周知していきたいと思うが、鍵の預かりやセンサーの設置等はオプション扱いなのか。見守り活動については、実施に向けてアンケートを取ったりして準備を進めているが、ボランティアの方の腰が引けない程度に、まずは孤独死の防止のための見回りから始めたいと考えている。

<区役所の発言>

鍵の預かりや安否確認センサーの設置等は無料で行います。この制度がなかなか浸透しない理由として、鍵を千葉市が受信センターの委託をしている事業者に預けることに抵抗がある方が多いかと思えます。鍵を身内や友人に預けるというやり方もあるかと思いますが、緊急の場合対応が出来なくなってしまいますので、委託事業者に預ける形をお願いいたします。ひとり暮らしの高齢者の方々にとって非常に役立つ制度だと思いますので、是非PRしていただければと思います。また、この制度の協力員とはあくまで連絡先であり、特に何かをしていただくものではありませんので、ご負担はないと考えております。

ボランティアについてもご意見があったとおり、ボランティアの方の負担の無い範囲で始めていくのが良いと思います。

- 町内に空き家があり枯れ草などが放置されていて、近隣の住民が困っている。またごみ収集場所の環境改善の為に、花壇を設置したりするなどを実施したいと考えているが、補助金制度は利用できるのか。

<区役所の発言>

補助金制度については地域づくり支援室にご相談ください。また空き家に対しては、条例に基づいて地主を探して指導文書を送ることができますので、お困りの際はくらし安心室までご相談ください。

### 3 その他

- 福島の東京電力の原発の汚染処理について、蘇我にある東京電力火力発電所の跡地に保管するという話がありましたが、その後状況がどうなったか教えてほしい。また、防犯街灯のLED化の進捗・実施状況についても教えてほしい。

<区役所の発言>

LEDについてですが、千葉市内を3業者に分けて発注する予定ですが、決定業者についてはまだ聞いていません。工事日程については4・5月辺りに町内自治会長に通知する予定です。工事日程に応じて、電気料金の調整は行われていくかと思います。

また、指定廃棄物の保管については、状況を確認して後ほど報告させていただきます。

- 今日試作品という事でエコバッグが配られたが、今後はどうなるのか。防犯の帽子と同様申請が必要なのか。これは緑区独自なのか。

<区役所の発言>

帽子を申請された方に併せて配布するもので、緑区独自となります。